

## 4. 剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	28年度	29年度
1 当期末処分剰余金	785,480,544	620,248,784
2 剰余金処分額	630,677,173	479,668,786
(1) 利益準備金	120,000,000	100,000,000
(2) 任意積立金	450,000,000	300,000,000
経営安定化積立金	350,000,000	—
農業振興積立金	100,000,000	300,000,000
(3) 出資配当金	60,677,173	79,668,786
3 次期繰越剰余金	154,803,371	140,579,998

(注) 1. 普通出資に対する配当の割合は、次のとおりです。

平成28年度 1%

平成29年度 1.25%

2. 任意積立金における目的積立金の種類および積立目的、積立目標額、取崩基準等は、次のとおりです。

名称	積立目的	積立目標額	取崩基準
経営安定化積立金	将来の損失発生に備えた積立てを行い、組合経営の安定及び健全性の確保を図る。	20億円	有価証券の運用損失、不良債権処理費用、固定資産の減損処理による損失、税効果会計にもとづく繰延税金資産の取り崩しによる損失、その他不測の損失等が多額に発生した場合、その相当額を取り崩す。
農業振興積立金	地域農業の振興や組合員の農業経営への支援、営農事業の継続的安定を図る。	10億円	地域農業の振興、組合員の農業経営支援、営農事業を安定的に継続するために支出の必要が生じた場合、その相当額を取り崩す。

3. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活文化改善の事業の費用に充てるための繰越額50,000,000円が含まれています。

平成28年度 50,000,000円 平成29年度 50,000,000円